

ふくせん 福祉用具サービス計画書の新様式案を公表

次期改定 18年4月 複数提案、18年10月 「全国平均貸与価格」説明に対応

福祉用具貸与事業者は2018年4月より機能・価格帯が異なる複数商品の提示が、同年10月からは上限価格導入とともに貸与品の全国平均貸与価格を利用者へ説明することが義務付けられる(表)。この実施に伴い、全国福祉用具専門相談員協会(略称「ふくせん」)が元理事長は9月28日、新たな福祉用具サービス計画書の様式案を発表した。新様式は同協会が、厚生労働省から受託した「福祉用具の適切な貸与に関する普及啓発事業」で作成されている。

選定プロセス明確化の書式

新たな様式案ではこれまでの基本情報「と利用計画」に、「選定提案(暫定版)」が追加された(図)。選定提案は利用者からの相談内容を踏まえ、利用計画の検討の過程で候補となる福祉用具を提案・説明し、経過の記録を目的に作成するもの。そのため、計画書の作成プロセスは基本情報、選定提案、利用計画の順となる。

貸与候補として事業者が提案する全ての福祉用具について、自事業所の貸与価格と全国平均貸与価格、提案理由などの記載欄を設けた。来年4月からの複数商品提示、同年10月からの上限価格制、全国平均貸与価格の説明の義務付けに対応した。製品別の全国平均貸与価格は上限価格とともに来年春・夏ごろに国が公表する予定としている。

新様式の記載例では、2つの車いすを提案する場合、1つは「両手と右足だけで車いすを操作しやすいように、車輪が大きく、足乗せの取り外しができる機種を提案」、もう一方は「両手と右足だけで車いすを操作しやすいように、車輪が大きい標準型を提案」を提案する。

もに「介護保険制度改正に伴う福祉用具貸与サービスの対応」をテーマに掲げたワークショップを開催。同協会の役員のほか、保険者やケアマネジャーがスピーカーとして登壇した。

元理事長は、「新様式を検討する過程では、業務負担の増大を懸念する声ももちろんあった。ただ介護保険部会の意見書などで指摘されている内容を踏まえ、しっかりと取り組まなければならない。しっかりと取り組まなければならない。しっかりと取り組まなければならない。」

「価格を含めた見える化」に取組まなければならない」という。同協会は9月28日、国際福祉機器展の会場で新様式案を発表すること

「利用計画」の様式も一部変更した。全国平均貸与価格などの説明を受けたこと、機能や価格の異なる複数提案を受けたことを確認するチェックボックスが追加されている。同協会の元理事長は新様式案について、「我々に与えられた課題に対する並協会の回答」と説明している。国際医療福祉大学大学院教授で、同協会理事の東島弘子氏も、「利用者のために、新様式を活用してサービスの『見える化』を進めてほしい」と呼びかける。今回示された様式は暫定のもので、今年度末までに最終版が示される見込みという。

「価格を含めた見える化」に取組まなければならない」という。同協会は9月28日、国際福祉機器展の会場で新様式案を発表すること

(表) 福祉用具貸与の今後の見直し

| 施行日 | 改正事項 |
|-----------|--|
| 2017年10月 | 11月請求よりTAISコードか届出コードのどちらかを記載 |
| 2018年4月 | 機能や価格帯の異なる複数の商品の提示を義務付ける |
| 2018年春～夏頃 | 全国平均貸与価格・上限価格の公表 |
| 2018年10月 | 上限価格制施行(上限価格を超える貸与は給付対象外。福祉用具貸与事業者に対し、貸与商品の全国平均貸与価格と当該福祉用具貸与事業者における貸与価格の両方を利用者へ説明) |

(図) ふくせん福祉用具サービス計画書に追加された「選定提案(暫定版)」

| 利用者から聞き取った相談内容、困りごとを整理 | | 性別 | 生年月日 | 年齢 | 要介護度 | 認定期間 |
|--|---------|---------------|--|----------------------------------|-----------------|-------------------------|
| フリガナ: 利用者: 居宅介護支援事業所 | | 女 | S19年7月11日 | 73 | 3 | 平成00年00月00日～平成00年00月00日 |
| 福祉用具が必要な理由(※) | | ケアマネジャー-B | | | | |
| 1 病院で訓練したので、車いすを使って自宅内を安全に移動したい。 | | 福祉用具が必要な理由(※) | | | | |
| 2 ベッドから腰を痛めずに安全に立ち上がりたい。床ずれが起こらないようにしたい。 | | 福祉用具が必要な理由(※) | | | | |
| 3 病院で訓練したので、調子が良い時は杖を使って自分で歩きたい。 | | 福祉用具が必要な理由(※) | | | | |
| 貸与を提案する福祉用具 | 貸与価格(円) | 全国平均貸与価格(円) | 実際の貸与価格と、全国平均貸与価格を記載 | 提案する理由 | 【別添】カタログ・Webページ | 採否 |
| 1 車いす 自走用車いす○○○ 00-000 | ×× | ×× | 両手と右足だけで車いすを操作しやすいように、車輪が大きく、足乗せの取り外しができる機種を提案。 | 実際に貸与することが決まった商品をチェック | カタログ | ○ |
| 1 車いす 自走用車いす△△△ △△-△△△ | ×× | ×× | 両手と右足だけで車いすを操作しやすいように、車輪が大きい標準型の機種を提案。(足置き取り外し不可) | 機種の機能や特徴、全国平均貸与価格を説明する際に用いた方法を記載 | TAISページ | × |
| 2 特殊寝台 介護用ベッド(3モーター) 00-000 | ×× | ×× | 左腰の負担なく立ち座りできる高さ調節機能と、起き上がり背中角度とひざの痛み軽減で膝の角度が別々に調節できる | | | ○ |
| 2 特殊寝台 介護用ベッド(2モーター) △△-△△△ | ×× | ×× | 左腰の負担なく立ち座りできる高さ調節機能と、起き軽減で背中角度が調節できる機種を提案。 | | | ○ |
| 2 特殊寝台付風品 ベッド用手すり○○○ 00-000 | ×× | ×× | 車いす等への乗り降り時にしっかりとつかまることができるベッド用手すりを提案。 | | カタログ | ○ |
| 2 特殊寝台付風品 ベッド用手すり△△△ △△-△△△ | ×× | ×× | 車いす等への乗り降り時にしっかりとつかまることができるベッド用手すりを提案。挟み込み防止のカバー付きタイプ。 | | カタログ | × |
| 2 床ずれ防止用具 ウレタンマットレス○○○ 00-000 | ×× | ×× | ベッド上での寝返りや起き上がり、立ち座りの時に体が沈みこまない硬さのウレタンのマットレスを提案。 | | Web | ○ |
| 2 床ずれ防止用具 エアマットレス△△△ △△-△△△ | ×× | ×× | マット上での動きをセンサーで感知して、マット内の圧力調整を自動で行なうエアタイプのマットレスを提案。 | | Web | × |
| 3 歩行補助つえ アルミ製松葉つえ○○○ 00-000 | ×× | ×× | 病院の訓練で使用していた松葉杖を提案。 | | 実物 | ○ |
| 3 歩行補助つえ ロフトスタンドクラッチ△△△ △△-△△△ | ×× | ×× | 松葉杖で訓練されていたため、形は異なるが同じように杖を使った歩き方が出来る機種を提案。 | | 実物 | × |

※ 上に整理した「福祉用具が必要な理由」と対応する番号を記載

貸与する福祉用具の候補として提案する福祉用具の種目、提案福祉用具品目、機種(型番)またはTAISコードをそれぞれ記載

貸与される福祉用具の候補として当該の機種が提案される理由を記載
【例】利用者の困りごと、希望、心身状態を踏まえた機能等
・当該福祉用具の利用環境との整合を踏まえた機能等
・当該福祉用具を利用する際の留意事項や懸念等

重要。様式変更や改定など、色々な対応を求められるが、ぜひ協力いただきたい」と呼びかけた。

日本介護支援専門員協会の濱田和則副会長は、円滑な入退院支援がケアマネジャーの課題に挙げられているとし、「サービス計画作成のプロセスが増えることで、スムーズな利用者支援を阻害してはならない。そのためには、更なる密な連携が互いに求められるはず。ケアマネジャーもぜひ協力していきたい」とエールを送った。

厚生労働省が9月28日に各都道府県に宛てた事務連絡では、新様式案を添付したうえで、今後ふくせんが全国で随時開催する研修会・説明会について関係者へ周知するよう求められている。